

ちえけら
大津の暮らしのなかにある
「check it out (注目!・見逃さないで)」なヒト・モノ・コトを
発信する情報誌



特集：ママの初めての市民活動体験記

ママの市民活動体験講座 《ダイジェスト版》
ちょこっと世界から ◆Fair Trade Town (フェアトレードタウン)
イベントお知らせ ◆フェアトレード写真展・さざなみ演劇祭in2017

「ママの市民活動体験講座」の様子
(左上:比良里山クラブさん・右上:びわこ1・2・3キャンプさん
・左下:まちかどプロジェクトさん・右下:あめんどさんにて)

ちょこっと世界から・・・そしてお知らせ&イベントレポート

Fair Trade Town (フェアトレードタウン運動)



写真展とスタンプラリーでまちあるき!

みなさんは「フェアトレード」という言葉をご存知ですか?
実は先日2017年11月16日、静岡県浜松市が日本で4番目のフェアトレードタウンとして認定されたというニュースがありました。
(国内で認定されているのは、熊本市・名古屋市・神奈川県逗子市)

フェアトレードタウン(シティー)とは、市民、行政、企業・商店、市民団体などが街全体となって、不利な立場、弱い立場に置かれた途上国の生産者の人たちの自立や環境の保護保全に貢献しようとフェアトレード製品を積極的に購入・販売したり、啓発イベントを行うなど、フェアトレードの輪を広めるための運動です

もとは、イギリスの人口4千人という小さな街、ガースタングの一人の男性が考え、地元のグループと共に地域に働きかけ、2000年4月にフェアトレードタウン・世界第1号として生まれました。それから世界26ヵ国、1700以上の自治体がフェアトレードタウンとして認証され、浜松市は世界で2009番目になるそうです。

大津でもこの冬、フェアトレードを知って・おいしいイベントが開催されるので要チェックです!



暮らし
つながる
フェアトレード写真展

期間：12月9日(土)～12月26日(火)
会場：Fair Trade Shop ねこのひたい
大津市市民活動センター(交流スペース)
その他まちなか会場
参加費：無料

スタンプラリーやプチパーティー(試食会)
フェアトレードの限定販売も同時開催

浜大津が面白い♪

さざなみ演劇祭in2017

演劇や音楽に研鑽を積んだ市民団体が日頃の集大成を披露
多くの方々に身近で演劇や音楽を観て頂き、師走のひと時を琵琶湖のほとりで心ゆくまで楽しんでください。

日時：12月17日(日) 13:30～17:00(13:00開場)
会場：スカイプラザ浜大津7F
参加費：前売券1000円/当日券1200円(未就学児無料)
問合せ：近淡海社 さざなみ演劇祭in2017実行委員会
090-4760-3176(谷口)



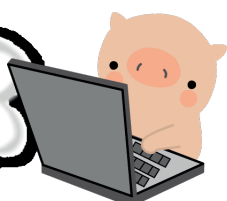
おおつ健康フェスティバル2017レポート

10月15日(日)に開催された、おおつ健康フェスティバル
2017に共催しておおつ市民活動フェスタを開催しました。
今年は【食育】をテーマに、食育4団体と市民活動団体9団体に
出展いただき、安全で楽しい「食」を広く市民の皆様を知って
いただくイベントとなりました。

また日本茶の無農薬栽培をしておられるかたぎ古香園の片木
明氏のゲストトークと美味しいお茶の淹れ方体験会はたいへん好評でした。雨の中多くの市民の皆様にお越しいただき、賑やかで楽しい一日でした。皆様ありがとうございました。



センターからの お知らせ



お問合せ・申込みは大津市市民活動センターまで

事業運営力UP講座

講師：長浜洋二氏
(PubliCo代表・「NPOのための
マーケティング講座」著者)



協働の先を行く! 米国のコレクティブ・インパクト

日時：2018年1月27日(土) 13:00～16:00
会場：大津市市民活動センター
参加費：1,200円(ワーク・資料代)
定員：30名
対象：市民活動団体、行政、企業、中間支援組織など

大津市市民活動センター運営支援会 会員募集中!! (通称:市民活動センターファンクラブ)
市民活動センターでは、市民、市民団体、事業者、大学、行政等がよりよいまちをつくっていく取組を支援しています
◎会員特典:メルマガ/交流スペースにてオーガニックコーヒー(1杯100円)が楽しめます。

発行:大津市市民活動センター

〒520-0047 滋賀県大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津1階

TEL:077-527-8661 FAX:077-527-8662

HP: <http://movementotsu.com/>

*平成28年度より特定非営利活動法人HCCグループが指定管理者として運営しています

詳しくはスタッフまで



おっぴい〜

広報力UP講座



講師：林田全弘氏
(小さなNPOを応援するグラフィック
デザイナー)

読み手の心をぎゅー!とつかむ 三つ折りパンフレットの作り方講座

日時：2018年2月24日(土) 12:00～16:00
会場：大津市市民活動センター
参加費：1団体3500円(資料代)
定員：10団体(各団体5人まで)
対象：NPOなど市民活動団体

経営力UP支援

市民公益活動の無料経営診断

日時：2018年1月(先着予約順)
参加費：無料
定員：市民活動団体・3団体まで
内容：中小企業診断士の個別診断が受けれます

特集：ママの初めての市民活動体験記

ダイジェスト版

6月17日からスタートし、11月22日に修了式を迎えたばかりの「ママの市民活動体験講座」。
大津市市民活動センターとして、ママを対象にした初の試み、そして約半年間のロング講座を一举、大公開します！

《キックオフ1》ママの大交流会！



「1万円あったら何に使いたいですか？」という問いママたちの本音がポロリ。

NPO法人子育てネットワーク志賀うりぼう代表の他谷恵津子さんに活動のきっかけや子育ての気づき、ネットワークについてお話いただきました。

《キックオフ3》市民団体との交流会 ～インターン先とのマッチング～

インターン先となる市民活動団体からそれぞれの活動を紹介していただきました。普段は会うことのない団体同士もお互いの活動を知り、刺激になった交流会でした。



段差やお店の入り口、商店街の坂道、子どもの視界の狭さetc・・・たった数百メートルの移動に驚きと発見の連続！



自動販売機やお店の陳列台など、車椅子の目線でみると使い勝手が全く違って見えました。

なんと、TVの取材！ママたちの意気込みが夕方のニュースで放送されました☆



夏休みに突入♪
《遠足》はたくさんの親子にご参加いただきました。

《遠足1》古株牧場 ～チーズのブランド開発+チーズ作り体験～

自家牧場の牛乳からチーズの製造に携わっておられる古株つや子さんに商品づくりやブランド化までのお話をお聞きました。そのあとは、自分たちで作ったチーズでおしゃべりランチ。出来立てチーズはもう、絶品でした！



参加者のママたちと同じぐらいのお子さんを持つつや子さん。ママたちとお話も盛り上がりしました。

《遠足2》比良里山クラブ+北比良グループ ～農業・自然体験+里山三段弁当～

比良の環境を生かしたいという思いと、地域の人に支えられて歩んでこられた三浦さん。そしてお昼は里山三段弁当をいただきながら、手作りの加工品をつくる山川さんのお話と二本立て。講座、最多の参加者でした。



比良の自然に癒され、大人も子どももののびのび



《遠足3》オーガニックマーケットしが実行委員会 ～びわこ1・2・3キャンプ+木工体験～

夏休みの約一ヶ月近い保養キャンプを運営されている藤本さんと村上さんのお話を聞き、とんかちクラブさんの指導のもと、キャンプの子どもたちと一緒に工作体験で盛り上がりしました。



とんかちクラブさんの工作に子どもは興味津々！



《インターン》

初めてインターンを体験するママ、初めてインターンを受入する団体。お互いにとって発見のある体験でした。

一般社団法人 比良里山クラブ



地元の方と一緒に紫蘇摘み作業。子どもたちもお手伝いしてくれました



まちかどプロジェクト

それぞれの個性を活かし、やりたいことを行動に移す姿に感銘！



団体レポート

異世代が集う作業場で、手を動かしながらいろんな話題の会話ができました。また子どもたちの遊ぶ声も加わり、これまでにない何とも和やかな作業風景となったことをとても新鮮に感じました。

メンバーが高齢化する中で、次世代とふれあいながら作業を進めていくことの重要性を改めて感じました。

ホスの会 (在日コリアン高齢者の集い)



チヂミやチャブチェを作りながら、いろんなお話をうかがうことができました



団体レポート

在日コリアン向けの老人施設が滋賀県には無く(京都・大阪にはある)、大津市内だけでなく、県内全域からニーズがあり、自分なりの言葉で気兼ねなく話せる貴重な居場所になっています。

韓国料理をお料理を覚えて帰ってもらうなど若いお母さんたちが便利に感じ、交流を通じて何か感じとってくれたらいいなと思いました。

ママレポート

いろいろな立場の人と出会う必要性を感じました。誰かにとっての使いにくい「みんなにとって使いにくい」そんな「誰か」を置き去りにするのは皆にとって住みにくくその「誰か」には誰もになる可能性があると感じました。

一人一人が大事にされる、誰もが住みやすい、そこを目指したい。今後ともつながっていききたいです。



子どもと一緒に遊びながら、子育てのヒントをいっぱいもらいました

NPO法人 あめんど



ママレポート

印象的だったのは、あめんどのみなさんの子どもへの接し方。「○○してね」ではなく「○○と○○、どっちにする？」と子ども自身に考えて決めさせることで、子どもたちも次の行動にスムーズに移れていたように思います。

子育てで悩む親へ向けた「ママカフェ」の取り組み等、母と子に向けた温かい活動を精力的にされていて、わたし自身も何度も足を運びたい場所になりました。

《報告会 & 修了式》

受入団体の代表の方々にもお越しいただき、修了式を行いました。子どもと一緒に体験できたことが、ママたちの自信や新しい発見につながり、受入団体からは日常の活動をママたちに体験してもらうことでお互いに新しい可能性を感じた報告会となりました。

インターンを修了したママたちへ修了証を授与半年間、お疲れ様でした！



来年に向けた意見交換会。新しいコラボが生まれそうな予感♡

参加したママたちは、はじめ緊張気味でしたが、サポートスタッフも同じ子育て世代、だんだんと意気投合して講座が盛り上がりつついきました。また来年度に向けて、さらにパワーアップしていきます！

